

ELIXIR

化粧水・乳液市場 19 年連続売上 NO.1^{※1} のエリクシールから 進化した、「超・光ブースト化粧水・乳液」誕生 ～2026 年 2 月 21 日(土)発売～

スキンケア市場 19 年連続売上 No.1^{※2} のエイジングケアブランド「エリクシール」は、美白 & エイジングケア化粧水・乳液「エリクシール ブライトニング ローション しっとりタイプ ca」ほか【全 9 品 参考小売価格 1,080 円～4,000 円(税込 1,188 円～4,400 円) *】を 2026 年 2 月 21 日(土)に発売します。

エイジングケア:年齢に応じたうるおいケアのこと

美白:メラニンの生成を抑え、シミ・そばかすを防ぐこと

* 価格は参考小売価格です。(店舗によって異なる場合があります)

- ◆エリクシールは 1983 年の誕生以来、最新のコラーゲンサイエンスに着目してきたエイジングケアブランドです。
- ◆エリクシールの美白 & エイジングケアの化粧水・乳液が、シミを防ぐ 2 つの美白有効成分「m-トラネキサム酸^{※3}・4MSK^{※4}」と、ゆるぎないハリのための独自成分「コラジエネシス[®]^{※5}」を配合して進化。
- ◆うるおって光をきれいに反射する、透明感とハリに満ちた「つや玉」輝く肌へ導きます。
- ◆「コラジエネシス[®]^{※5}」は、40 年以上のコラーゲンサイエンスから生まれた、約 140,000 通りの組み合わせから厳選した、エリクシール独自成分です。

※1 インテージ SRI・SRI+ 化粧水・乳液市場 メインシリーズランクイング 2006 年 11 月～2025 年 10 月 推計販売金額

※2 インテージ SRI・SRI+スキンケア市場 メインシリーズランクイング 2006 年 11 月～2025 年 10 月 推計販売金額

※3 トラネキサム酸

※4 4-メトキシサリチル酸カリウム塩

※5 シャクヤクエキス、バラエキス、ヒドロキシプロリン、ミシマサイコ根エキス、グリセリン(ハリ保湿)



エリクシール ブライトニング ローション ca (医薬部外品)

※お客さまからのお問い合わせは「エリクシールお客さま窓口 フリーダイヤル 0120-770-933」でお受けしています。

※本内容は発表時点のものであり、最新の情報とは異なる場合がありますのでご留意ください。

【商品一覧】

全 9 品

商品名	分類	容量	参考小売価格
エリクシール ブライトニング ローション みずみずしいタイプ ca (医薬部外品)	化粧水	本体 170mL	3,400 円(税込 3,740 円)
		つめかえ用 150mL	3,000 円(税込 3,300 円)
	乳液	本体 170mL	3,400 円(税込 3,740 円)
		つめかえ用 150mL	3,000 円(税込 3,300 円)
エリクシール ブライトニング エマルジョン みずみずしいタイプ ca (医薬部外品)	化粧水・乳液	本体 130mL	4,000 円(税込 4,400 円)
		つめかえ用 110mL	3,300 円(税込 3,630 円)
	乳液	本体 130mL	4,000 円(税込 4,400 円)
		つめかえ用 110mL	3,300 円(税込 3,630 円)
エリクシール ブライトニング トライアルセット しっとりタイプ ca 【数量限定品】	化粧水・乳液	各 30mL	1,080 円(税込 1,188 円)

※価格は参考小売価格です(お店によって異なる場合があります)

開発背景

エリクシールの調査から、大人の肌悩み 1 位は「シミ・ソバカス」であり、45 歳を過ぎると「ハリ・弾力のなさ」の選択率が上昇することが分かりました^{※6}。さらに、美しい肌としてイメージされる肌の 1 位は「透明感のある肌」であることも分かっています^{※7}。

そこでエリクシールは、あらためて「大人の透明感」に向き合い、「生体内コラーゲン解析技術」と、透明感を捉えるための独自の「肌深度別光学解析技術」の組み合わせにより、透明感を阻害する要因をより精度高く測定可能にしました。その結果、透明感は皮膚上部(角層・表皮)では「メラニン」、皮膚深部(真皮)では「コラーゲン」の影響が大きいことが、科学的に解明されました。

※6 当社調べ。2025 年 4 月 n=445(35~69 歳女性)

※7 当社調べ。2025 年 1 月 n=200(20~69 歳女性)

商品特長

シミを防ぐ 2 つの美白有効成分「m-トラネキサム酸^{*1}・4MSK^{*2}」と、ゆるぎないハリのための独自成分「コラジエニシス^{*3}」を配合。うるおって光をきれいに反射する、透明感とハリに満ちた「つや玉」輝く肌へ導きます。



※イメージ画像

さらに、近年の暑くて長い夏の季節背景を踏まえ、季節や好みで選べるテクスチャーを化粧水・乳液それぞれ 2 タイプ(みずみずしい・しっとり)配置。それぞれ異なる使用感でありながら、同じ効果・保湿力を実現したテクスチャーは、アイテム・タイプごとに異なる計 4 名の研究員が開発しました。さらに、心地よい使用性を実現しながらアルコールフリーを^{※8} 実現。アルコールを配合しないことで、なじみが悪く、ぬるつきが気になる使用感になりやすくなる中、アルコールを配合せずになじみ・浸透感^{※9} の良さと保湿感を同時に実現できる組み合わせを叶えるために、化粧水・乳液 4 タイプにおいて、合計約 300 種類の処方を検討したほど、こだわり抜いたテクスチャーです。

※8 エチルアルコール

※9 角層まで

販売チャネルとプロモーション

販売チャネルは、ドラッグストア・GMS・化粧品専門店など約 20,000 店です。あわせて、資生堂公式 EC サイト「資生堂オンラインストア」などの EC サイトでも販売します。2026 年 2 月より、順次、TVCM、WEB プロモーションを展開します。

「エリクシール」とは

1983 年に誕生以来、常に最新のコラーゲン研究を重ね、確かな肌効果と心地よさを提供し続けてきたブランドです。肌で感じる小さな奇跡が、「つや玉」となり頬に美しく輝く。一歩前へ踏み出すあなたの味方になるように。今もこれからも、ともに歩んでいくエイジングケアブランドです。

「つや玉」とは

「つや玉」とは、ハリ・透明感・うるおいに満ちたすこやかで美しい肌のしるし。頬の高い位置に、みずみずしい光となってあらわれます。

【商品概要】

* 価格は参考小売価格です(お店によって異なる場合があります)

商品名・容量・価格	商品特長
<p>〈商品名〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ エリクシール ブライトニング ローション みずみずしいタイプ ca (医薬部外品) ■ エリクシール ブライトニング ローション しっとりタイプ ca (医薬部外品) 	<p style="text-align: center;">美白 & エイジングケア</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>進化した、超・光ブースト化粧水。</p> <p>うるおって、光満ちる透明感。</p> </div>
<p>〈容量〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 本体 170mL ■ つめかえ用 150mL 	<ul style="list-style-type: none"> 美白:メラニンの生成を抑え、シミ・そばかすを防ぐこと エイジングケア:年齢に応じたうるおいケアのこと ○ W シミ予防成分 「m-トラネキサム酸^{*1}」×「4MSK^{*2}」配合 ○ エリクシールの研究成果から生まれたハリ保湿成分 独自成分「コラジエネシス^{*3}」配合 ○ 肌荒れを防ぐ ○ 乾燥による小ジワを目立たせない(効能評価試験済み) ○ アルコール^{*5}フリー ○ パラベンフリー
<p>〈価格〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 本体 3,400 円 (税込 3,740 円) ■ つめかえ用 3,000 円 (税込 3,300 円) 	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>美白有効成分 4MSK^{*2}</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>美白有効成分 m-トラネキサム酸^{*1}</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>エリクシール独自成分 コラジエネシス^{*3}</p> <p>エリクシールの研究成果から 生まれたハリとうるおいを 与える独自機能成分</p> <p>コラーゲンGL^{*4}</p> <p>肌断面イメージ図</p> </div>
	<p>*1 トラネキサム酸 *2 4-メトキシサリチル酸カリウム塩 *3 シャクヤクエキス、バラエキス、ヒドロキシプロリン、ミシマサイコ根エキス、グリセリン(ハリ保湿) *4 水溶性コラーゲン、グリセリン(保湿) *5 エチルアルコール</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ リラックス感のある心地よいアクアフローラルの香り ○ アレルギーテスト済み、ニキビのもとになりにくい処方 <p>※全てのかたにアレルギーが起きない、また、ニキビができるないというわけではありません。</p> <p>使用法</p> <p>洗顔の後、手のひらに適量をとり、ていねいになじませます。</p> <p>使用量の目安 500 円硬貨大</p>

<商品名>

■エリクシール
ブライトニング エマルジョン
みずみずしいタイプ ca
(医薬部外品)

■エリクシール
ブライトニング エマルジョン
しっとりタイプ ca
(医薬部外品)

<容量>

■ 本体 130mL
■ つめかえ用 110mL

<価格>

■ 本体 4,000 円
(税込 4,400 円)

■ つめかえ用 3,300 円
(税込 3,630 円)



美白 & エイジングケア

進化した、超・光ブースト乳液。

うるおって、光満ちる透明感。

美白: メラニンの生成を抑え、シミ・そばかすを防ぐこと

エイジングケア: 年齢に応じたうるおいケアのこと

- W シミ予防成分 「m-トラネキサム酸^{*1}」×「4MSK^{*2}」配合
- エリクシールの研究成果から生まれたハリ保湿成分
独自成分「コラージュネシス[®]^{*3}」配合
- 肌荒れを防ぐ
- 乾燥による小ジワを目立たせない(効能評価試験済み)
- アルコール^{*5}フリー
- パラベンフリー



*1 トラネキサム酸

*2 4-メキシサリチル酸カリウム塩

*3 シャクヤクエキス、バラエキス、ヒドロキシプロリン、ミシマサイコ根エキス、グリセリン(ハリ保湿)

*4 水溶性コラーゲン、グリセリン(保湿)

*5 エチルアルコール

- リラックス感のある心地よいアケアフローラルの香り

- アレルギーテスト済み、ニキビのもとになりにくい処方

※全てのかたにアレルギーが起きない、また、ニキビができるないというわけではありません。

使用法

化粧水の後、手のひらに適量をとり、ていねいになじませます。

使用量の目安

10 円硬貨大

〈商品名〉

エリクシール ブライトニング
トライアルセット しっとりタイプ
ca
【数量限定品】

〈容量〉

- 化粧水 30mL
- 乳液 30mL

〈価格〉

- 1,080 円(税込 1,188 円)



美白 & エイジングケア

進化した、超・光ブースト化粧水・乳液の 10日分*トライアルセット

美白: メラニンの生成を抑え、シミ・そばかすを防ぐこと

エイジングケア: 年齢に応じたうるおいケアのこと

* 使用方法に沿った使い方での目安

セット内容

・エリクシール ブライトニング ローション しっとりタイプ ca
(医薬部外品) 化粧水 30mL

・エリクシール ブライトニング エマルジョン しっとりタイプ ca
(医薬部外品) 乳液 30mL

テクスチャー

各しっとりタイプ

■エリクシール ブランドサイト

<https://www.shiseido.co.jp/elixir/>

■エリクシール 公式 X

https://twitter.com/elixir_TW

■エリクシール 公式 Instagram

https://www.instagram.com/elixir_official_japan/

参考資料

R&D 理念「DYNAMIC HARMONY」とは

資生堂は、研究開発(以下 R&D)の強化を目的に、独自の研究開発理念として、2021 年に「DYNAMIC HARMONY」を制定しました。「DYNAMIC HARMONY」は、明治期に日本初の民間洋風調剤薬局として創業して以来取り組んできた、西洋の科学と東洋の叡智を融合した成り立ちに端を発するものです。一見相反する価値や両立が難しい価値を融合し、唯一無二の新たな価値を生み出すという独自の R&D の考え方を資生堂の強みとして再定義し、明文化しています。

現在、社会環境や生活者・お客さまニーズが多様化する中、企業が持続的に成長していくためには、革新的なイノベーションが必要不可欠です。資生堂はこの理念のもと、社内外に向けて R&D の強みと独自性を可視化し、多様なバックグラウンドをもつ世界中の研究員が能力を最大限発揮することを狙っています。また、これにより R&D 部門のさらなる強化を目指し、イノベーション創出を加速させ、企業使命である「BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD(美の力でよりよい世界を)」のもと、新たな製品やよりよいサービスの提供を行っています。

・資生堂、独自の R&D 理念「DYNAMIC HARMONY」を制定(2021 年)

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/3252_y2q28_jp.pdf

・「DYNAMIC HARMONY」特設ページ

<https://corp.shiseido.com/jp/rd/dynamicharmony>

R&D 戦略について

資生堂は、イノベーションを加速させるためのアプローチとして R&D 理念「DYNAMIC HARMONY」のもと、「Skin Beauty Innovation: ブランドの価値向上」「Sustainability Innovation: 循環型の価値づくり」「Future Beauty Innovation: 新領域への挑戦」の 3 つの柱を立てています。また、オープンイノベーションを推進し、さまざまな外部機関との研究アライアンスを通じて、新しい価値創造を進めています。資生堂の先進サイエンスと世界トップレベルの研究機関の知と技術の融合から創出された革新的な研究成果は、化粧品技術に関する世界最大の権威ある研究発表会 IFSCC などグローバルにおいて学術的にも高く評価されています。

【主なニュースリリース】

・ 資生堂 みらい開発研究所 菊地久美子研究員 米国画像科学技術学会発行論文誌の Charles E. Ives Journal Award を受賞

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/3471_j1x43_jp.pdf

・ 資生堂、立体形状と肌内部の散乱光を解析する、世界初の光学計測システムを開発

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/3538_o8e53_jp.pdf

・ 資生堂、肌の内部散乱光を「到達深さ別」に評価する技術を開発 透明感研究を更に進化

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/4117_m7o15_jp.pdf

資生堂、肌の内部散乱光^{※1}を「到達深さ別」に評価する技術を開発

透明感研究を更に進化

～コラーゲン密度とメラニン量が透明感のキーファクターであることを解明～

資生堂の光学研究では、透明感のある肌を実現するために、肌に当たる光が角層から真皮まで届き、再び肌の外へと戻ってくる「内部散乱光^{※1}」、すなわち肌における光の振る舞いに注目し、非侵襲的に顔の立体形状や光の状態を測定・解析できる世界初の光学計測システム^{※2}を開発し、研究を進めています。

今回、室蘭工業大学との共同研究により、この光学計測システムをさらに進化させ、肌内部での光の振る舞いについて、到達深さ別に評価する技術を開発しました。測定・解析の結果、短い波長の光(青色)は表皮に、中間の波長の光(緑色)は基底膜を中心とする表皮から真皮上層付近に、長い波長の光(赤色)は真皮のコラーゲン層にまで届き、再び肌の外部へ出射することが明らかになりました(図 1)。

また、短い波長の光(青色)は表皮層に届くことから、表皮層に到達して出射する光とメラニン量の関係性について非侵襲的に測定・解析した結果、メラニンによる光の吸収が強く関与し、光が遮られて肌の内部へ入りにくく、肌の外部へと出射する光の量を減少させることができました。さらに、長い波長の光(赤色)は真皮のコラーゲン層にまで届くことから、非侵襲的に生きたヒトの肌のコラーゲン状態が観察できる肌内外 3D 弾性イメージング技術^{※3}を応用しコラーゲン線維密度を評価^{※4}、関連性を解析しました。その結果、コラーゲン密度が低下すると真皮に到達して肌の外部へと出射する光の量が減少することが分かりました(図 2)。

これらの研究成果により、角層・表皮にあるメラニン量と、真皮にあるコラーゲン密度が、透明感のある肌づくりにおいて特に重要であることが示されました。今後も美しい肌を実現するための光コントロール技術の開発を進め、新たなソリューション開発に活かしていきます。

本研究の成果の一部は、学術論文として「Optical Review, 31(2), 266–279」に掲載されたほか、「European Conference on Biomedical Optics(2025 年 7 月)」、「Optics Photonics Japan(2025 年 12 月)」にて発表されました。

※1 肌の内部に侵入し、吸収や散乱の影響を受けて最終的に肌の外部へと出射する光のこと。表面下散乱光とも呼ばれる。

※2 資生堂、立体形状と肌内部の散乱光を解析する、世界初の光学計測システムを開発(2022 年)

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/3538_o8e53_jp.pdf

※3 本多電子株式会社、豊橋技術科学大学との共同研究により開発した皮ふ内からの超音波反射信号を弾性率に変換する特許取得技術

※4 資生堂、アジア化粧品技術者会ゴア大会 2024 にてデジタルポスター発表 1 等賞受賞(2024 年)

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/3818_e8q86_jp.pdf

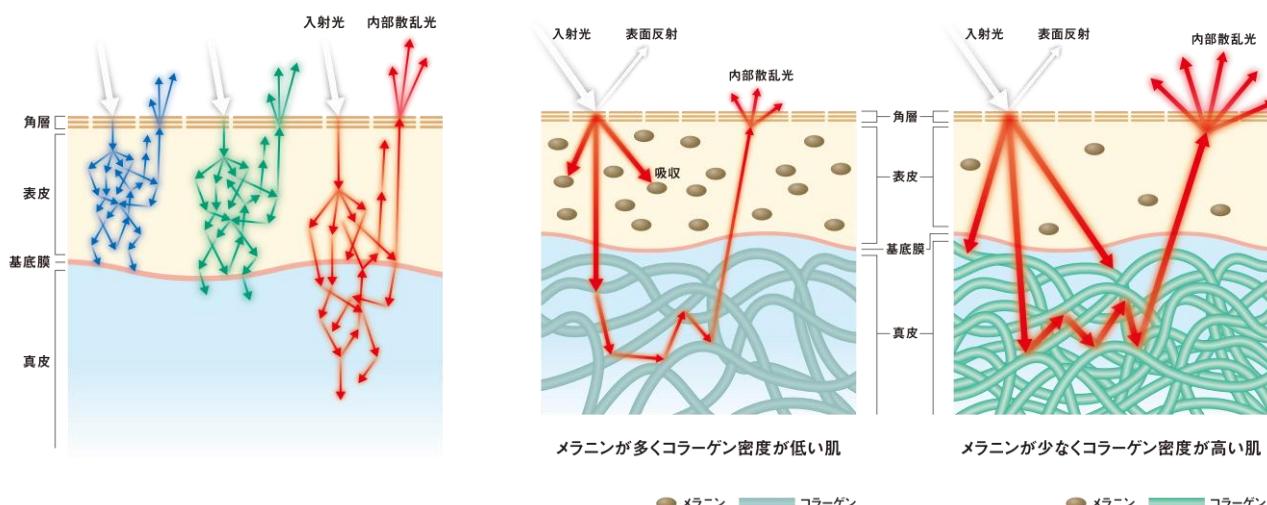


図 1 肌の内部から外部へと戻る光の到達深さ

図 2 メラニン量およびコラーゲン密度が肌内部における光に影響を与えるメカニズム

研究背景

資生堂の光学研究では、顔の印象に強く影響を与える「つや感」や「透明感」など、肌の見た目の「質感」にいち早く着目し、光学的手法^{※5}や心理物理学的手法^{※6}を用いて研究を進めてきました。

ノルウェー科学技術大学との共同研究^{※2}では、顔の立体形状に加えて、これまで分析が難しかった肌の内部からの出射光を、非侵襲的にビジュアルや数値で計測・解析できる画期的な光学計測システムを開発しました。これにより、加齢によって肌の内部からの出射光が減少することや、内部での光にはメラニン量、角層の状態、皮膚水分量、コラーゲンの状態、キメの状態の5つの要素が関連することを突き止めてきました。

しかしながら、肌の内部を伝播する光が肌のどの深さに到達して肌の外部へと出射する光なのか、その詳細については把握できていませんでした。今回、室蘭工業大学との共同研究では、光学計測システムの解析技術をさらに進化させ、肌内部での光の振る舞いを解明するため、検討を進めました。

※5 資生堂、肌質感を正確に再現する光学シミュレーションシステムを開発(2020年)

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/3040_w0w07_jp.pdf

※6 資生堂、顔の「つや」は相手に好印象を与えることを科学的に実証(2021年)

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/3111_y1k16_jp.pdf

内部散乱光を「到達深さ別」に解析し、透明感の阻害要因を特定

実際の肌の構造を説明する9層の数学的モデルを構築し、そこに照射した光子が肌のどの層に到達し、再度肌の外部に戻ってくるかをシミュレーションすることで、光の波長と到達深さの物理的な関係性を明らかにしました。新たに示された、光の波長と到達深さの関係性から、計測システムで測定された光がどの層を経由して出射する光なのかを詳細に解析するようになりました(図3)。

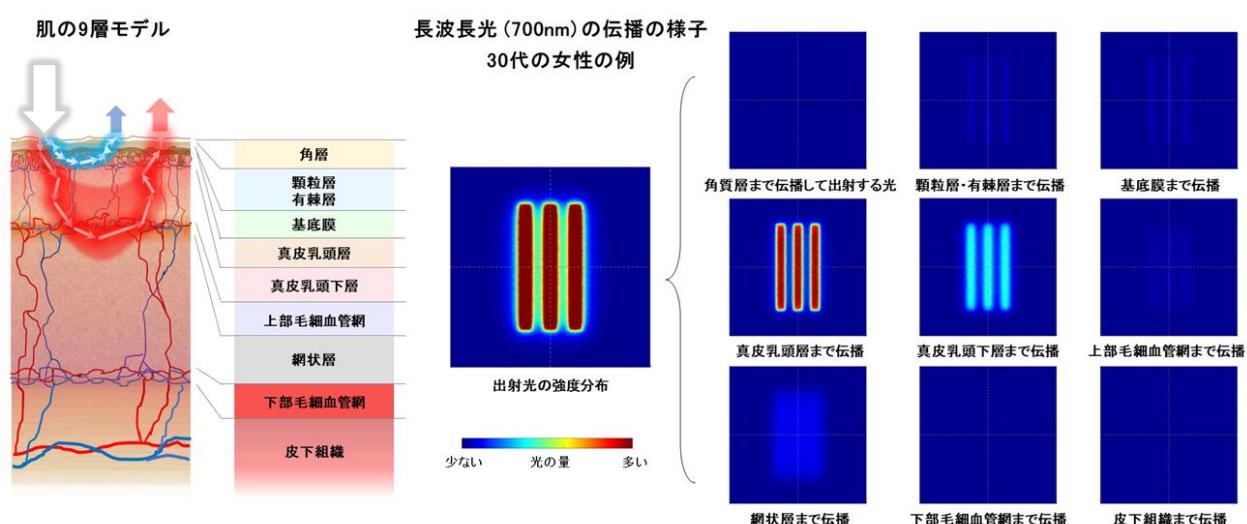


図3 肌の9層構造モデル(左)、長波長光の伝播の様子(右)

さらに、光学計測システムを用いて20代から70代の約150名の女性を対象に、新しく開発された評価技術を適用すると同時に、資生堂が有する肌の非侵襲計測技術により膨大なデータを取得しました。到達深さ別の出射光に影響を及ぼすパラメータを確認したところ、表皮層に到達して再び肌の外部へと出射する光には、表皮メラニンによる吸収が最も強く関与し、さらに真皮層に到達して再び肌の外部へと出射する光には複数の指標が関連すること、その中でコラーゲン線維密度の影響も大きいことが確認されました(図4)。

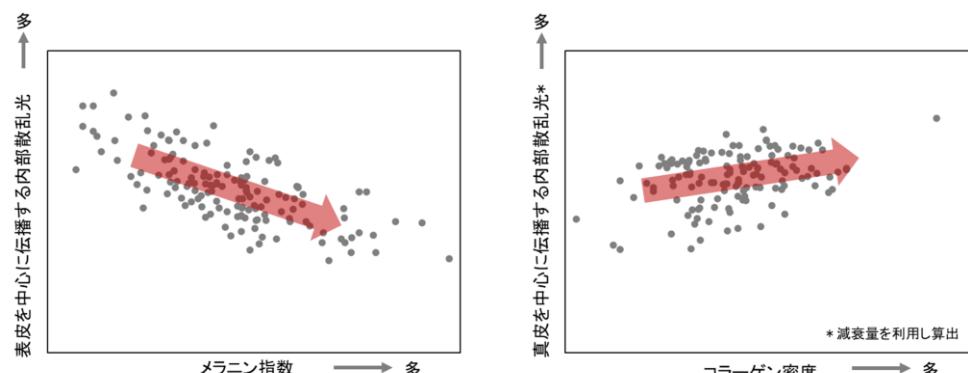


図4 表皮を中心伝播する内部散乱光とメラニン指数の関係(左)、真皮を中心伝播する内部散乱光とコラーゲン密度の関係(右)

内部散乱光と加齢の関係

これまでの研究から、肌の内部から出射する光は加齢に伴い減少する傾向にあることが明らかになっていましたが、到達深さ別の特徴は分かっていませんでした。今回、到達深さ別に測定・解析することによって、表皮層に到達して再度肌の外部へと出射する光は、加齢に伴い徐々に低下する傾向がある一方で、真皮層に到達して再度肌の外部へと出射する光は、若い年代における変化はやや小さく、高い年代では低下する傾向が強くなることが新たに示されました(図 5)。

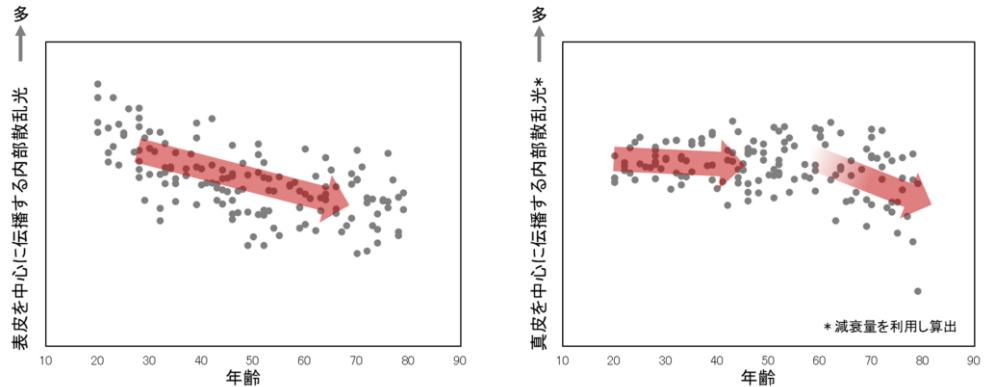


図 5 表皮を中心とした内部散乱光と加齢の関係(左)、真皮を中心とした内部散乱光と加齢の関係(右)

開発研究員



株式会社資生堂 みらい開発研究所
主任研究員(博士) 菊地 久美子

R&D 戦略について

資生堂は、イノベーションを加速させるためのアプローチとして R&D 理念「DYNAMIC HARMONY」のもと、「Skin Beauty Innovation: ブランドの価値向上」「Sustainability Innovation: 循環型の価値づくり」「Future Beauty Innovation: 新領域への挑戦」の 3 つの柱を立てています。また、オープンイノベーションを推進し、さまざまな外部機関との研究アライアンスを通じて、新しい価値創造を進めています。資生堂の先進サイエンスと世界トップレベルの研究機関の知と技術の融合から創出された革新的な研究成果は、化粧品技術に関する世界最大の権威ある研究発表会 IFSCC などグローバルにおいて学術的にも高く評価されています。

R&D 理念「DYNAMIC HARMONY」とは

<https://corp.shiseido.com/jp/rd/dynamicharmony>